

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・ -

実施日: 令和5年12月

	回答	コメント
環境整備・体制整備		
1 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	△	それほど広くはありませんが、おもちゃ棚の整理整頓などで以前よりも活動スペースが広がりました。今後も整理整頓を続け、よりお子様が安心して過ごせるスペース作りに努めて参ります。
2 職員の配置数は適切であるか	○	人員配置基準は満たした上で、お子様のご利用人数に応じて職員の人数を調整しております。
3 事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	△	段差などはありませんが、玄関が少し狭く感じられるかもしれません。今後はよりバリアフリー化を進められるよう設備の配置などの見直しを行っていきます。
業務内容		
4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	△	日々の振り返りは行っていますが、今後は業務改善への職員の参画場面をより多くしていけるような体制作りを行っていきます。
5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向などを把握し、業務改善につなげているか	○	今後も年に一度頂いたご意見の内容を、教室運営に反映させていきます。
6 この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○	ハッピーテラスホームページにて公開させていただいております。
7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○	以前に受けた外部の監査にて指摘をいただいた部分に関しては、随時業務改善を行っております。
8 職員の資質の向上をおこなうために研修の機会を確保しているか	△	職員の体制上、なかなか研修への参加が難しい状況ですが、今後は職員のスキルアップに必要と判断した研修へは、機会があれば積極的に参加していきたいと考えています。
適切な支援の提供		
9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	お子様のハッピーテラスでの様子やお聞きしたご家庭での様子などを踏まえ課題を設定し、職員間で話合いながら計画作成に当たっています。
10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	×	現在使用しておりませんが、今後必要に応じて使用を検討していきます。
11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	△	大まかな内容は各担当に任せている状態ですが、他職員に意見を求め、その意見を踏まえて決定する機会も増えてきました。今後はより一層、その流れを確立していきたいと考えています。
12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○	お子様のご利用状況に応じて、なるべく内容が重複せず、より楽しんでもらえるような活動プログラムの作成を心掛けております。
13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	△	今後はその日その日に応じた、きめ細かな目標設定を職員間で話し合っ決めて行きたいと思っております。
14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○	
15 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	毎日、支援開始前にはミーティングを行い、トレーニングやイベントの内容・利用されるお子様個々の支援内容などを確認しています。
16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	○	毎日、支援終了後にはミーティングを行い、トレーニングやイベントの振り返り・個々のお子様の様子などを確認しています。
17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	
18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○	日々の様子や課題への進捗状況、保護者様とお話の内容等を総合的に組み合わせ、職員間で話し合いの上判断しています。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・○ どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・ -

実施日: 令和5年12月

	回答	コメント
19	○	ガイドラインの総則に基づいた基本活動を不足なく提供できるよう、今後も職員間で確認しながら、プログラム作りに取り組んでいきます。
20	×	現在は、状況により参画できていませんが、今後は積極的な参加態勢が取れるようにしていきたいと考えています。
21	△	学校との連携が難しくなっておりますが、スクールカウンセラーなどから連絡をいただいて連携を取っている事案もあり、今後はそういった場面を増やしていければと考えております。
22	-	現在、医療ケアが必要なお子さまのご利用はありませんが、今後必要となった場合には主治医との連携ができるよう、体制を整えておきたいと考えています。
23	×	現在連携は行えていませんが、今後必要に応じて行えるようにしていきたいと考えています。
24	△	今後は、お子様の将来のために出来る限りの事をしていける体制作りができたらと考えています。
25	△	定期的に各お子様の様子や課題を共有し、助言を受けたり支援の方向性のすり合わせを行った上で、支援計画作成に活かしていますが、今後はその連携を強化していければと考えております。
26	○	栽培体験への参加という形で、近所のふれあい館との交流があり、またそこで少しですが障害のない子との関りも持てるようになってきました。
27	△	今後は、地域との連携を強化するべく、なるべく日程を調整して積極的に参加できるようにしていきたいと考えております。
28	△	送迎時にお子様の近況について話し合うことや、保護者様との面談などを通じて、お子様に対する共通理解を持てるよう務めておりますが、まだまだ不足している状況です。今後は、より場面を増やしていけるよう努めて参ります。
29	△	教室として正式にペアレントトレーニングとしては行っておりませんが、保護者様との話の中で助言を求められた際などには、様々な助言が行えるよう努めています。
保護者への説明責任等		
30	○	
31	○	お話をいただいた保護者様には、個別に時間を取ってお話をお聞きしております。また、送迎時の少しの時間でもお話をさせていただきたくもございます。
32	-	現在、父母の会や保護者会にあたる活動はありませんが、保護者様からのニーズがあれば今後は検討させていただきたいと考えています。
33	○	苦情を受け付けた際は、職員間で周知して改善案を出し合い、施設としての回答を迅速に保護者様へ伝えられるよう心がけております。
34	○	不定期ではありますが通信を発行し、活動の内容や連絡事項をお伝えするようになっています。
35	○	
36	○	なかなか直接お会いできない保護者様には、郵送や電話、FAXなどを用いて意思疎通や情報伝達をさせていただいております。
37	×	今後は、地域の方々と関わりを持てるような運営方法を考えていきたいと考えております。

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表 はい・〇 どちらともいえない・△ いいえ・× 該当事象がない・-

実施日: 令和5年12月

非常時等の対応		回答	コメント
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知を図っているか	〇	必要最低限なマニュアルについては閲覧可能になっていますので、今後はマニュアルの充実と刷新、周知を徹底していきたいと思ひます。
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	〇	毎年、防災週間などにはトレーニングの一環として避難訓練を実施しておりますが、今後は頻度を増やことや内容をおつたえすることなど調整してまいります。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど適切な対応をしているか	〇	毎年年に1度、内部研修やアンケートを実施し、虐待防止に努めています。
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明了解を得たうえで放課後等デイサービス計画に記載しているか	-	今年度は該当の事案はありませんでしたが、今後行うことが来た時の為に、職員間で話合いの場を持ち、体制作りを行っていきます。
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	-	該当の事案は今年度はありませんでしたが、今後事案が発生した場合に向けての体制作りをしていきたいと考えています。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	△	事業所内で起こった事象については、毎日職員間で周知していますが、記録の残し方などに不足があると感じておりますので、今後はそのシステム作りに取り組んでいきたいと考えております。